

SUMMER SCHOOL 報告書

R12-080 山本 智志 担当：観光

サマースクールに参加するにあたり、私は参加に対する姿勢がとても大切だと感じた。目的を明確にし、積極的に学び交流しようとする意識を持って参加するかどうかで、得られるものは確実に違ってくる。台湾の医療や文化の学習はもちろんのこと、私の担当である「観光」というラフなテーマであっても同じである。ただ観光して楽しむだけでは個人旅行と何ら変わりはない。積極的に国内外の学生や先生などと体験や交流などをして、1つでも多くの事を吸収して、考えることが大事だと思う。私たちは学ぶために今回の研修に参加しているということを常に忘れてはいけない。とても楽しいので忘れがちになりそうだが、今回の様な本当に貴重な体験を決して無駄にしないために、今後参加する学生の方々は頭に入れておいてほしいと思う。

<観光について>

・新竹城隍廟（ビーフンと貢丸湯）

台湾に数多くある城隍廟の中でも新竹城隍廟は多数の屋台が存在する珍しい所。そこで私達はビーフンと貢丸湯を食べた。ビーフンはほどよいスパイシーさがあり麺は歯ごたえがあり見た目以上にボリュームがあるように感じた。また、貢丸湯はとてもおいしかった。台湾のスープは全体的においしい！中の団子は肉団子。



・猫村（侯硐駅）

猫村には名前の通り猫がたくさんいた。また、猫の看板の喫茶店や猫に関する商品がたくさんある土産屋さんなどがあり、猫好きにはたまらない場所だと思う。また、炭鉱跡地がそのままの状態に残っており、そこからの眺めがとてもきれいだった。

・天燈（ランタン）飛ばし（平溪駅）

右の写真のような大きなランタンに願いを書き込んで空に飛ばしました。学校の事や家族の事、友達や恋愛など皆それぞれいろんなことを書き込んでいました。皆で空に飛ばした光景は圧巻でとても感動した。





・淡水老街

私の一番のお気に入りです！淡水河に沿って様々な店が軒を連ねており、美味しいものをひたすら食べ歩くことができます。また、喫茶店や雑貨店などもたくさんあります。陽が落ちた後の景色も圧巻で魅力の一つです。

以上